

第13回レポート



ねりま光が丘Cherry Blossom Festa 2020、第13回を迎え、新たな企画も盛り込むはずでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今回はやむなくバーチャル開催とし、みんなで来年のチェリブロ継続を願い、今回披露するはずの演技ビデオや過去の出演ビデオなど応募いただき、ネット上で一般公開することで今回も音楽アート・スポーツの持つパワーをみんな力を合わせ、思い思いのメッセージを届けることができました。

- イベント名 ねりま光が丘 Cherry Blossom Festa 2020バーチャル開催
- 開催日時 2020年3月28日(土)0時～3月29日(日)24時
- 会場 ホームページ https://cbf.beyond-japan.net/virtual_home.html
- 内容 (都立光が丘公園 芝生広場・けやき広場)
- 来場者数 音楽・アートとスポーツの祭典
お花見客:0人(今回、会場では)
その内、スタッフ及び参加者、地域住民、地域進出企業、東京都民、外国人
居住者:約1,000人(ホームページ来場者数からの推定値)
- 主催 ねりま光が丘地域力活性化プロジェクト実行委員会
- 後援 練馬区・練馬区教育委員会 練馬区体育協会・レクリエーション協会・スポーツ推進委員会
東京商工会議所練馬支部 東京都建設局東部公園緑地事務所
光が丘地区連合協議会 【協賛】練馬区社会福祉協議会
- 協賛 日本占術協会、シナリー化粧品、マスヤ酒店 成増興業
- 協力 東京都公園協会 かつせ 光が丘すまいる情報
光が丘警察署 光が丘消防署 練馬区観光協会 日本チアダンス協会 Kotoca(コトカフエスタ)
光丘・練馬高校 ねりまSSC(練馬区の総合型地域スポーツクラブ7団体)有志



今回、ねりま光が丘Cherry Blossom Festa 2020は13年目を迎え、コロナ感染という災難のなか、初めてのバーチャル開催となりました。この開催は、『今年、皆様が出演・出店応募されたこと、準備されてきたメンバーやその仲間たちとの関係に敬意と感謝そして今回リアル開催できないことに対して少しでも皆様の今後の活動にお役に立てれば』との思いからで、これが一つのキッカケとなり、みんなの未来へと希望が広がって行くことを期待して実行に移しました。実際、多くの出演・出展ほか関係者の方から今回バーチャル出演・出展用データを頂き、バーチャル参加にて開催できました。今後もコロナ問題は継続しますが、「みんなで、コロナに負けるな！東京オリンピックを成功させよう！」～「みんなの身は自分が守る！」で、日常生活をみんなと共に元気に過ごしていきたいと思っています。ぜひとも、次回14年目はこれまで通り、リアル開催できて、新たな出発と位置づけ、今回企画も生かし、新企画を盛り込み、今後も地域に根付く光が丘らしいイベントとして定着するよう、地域力活性化そして地域コミュニティの形成に努めます。

CBF2020バーチャル開催 HP実績ページ



